
生活困窮・孤独孤立支援プラットフォームメールマガジン 2024年10月16日発行

【本日の内容】

- (1) 【特定非営利活動法人徳島の子育てに伴走する会マチノワ】
「『つながり』の心理学・ボランティア研修会」のご案内について（11月14日・zoom開催）
- (2) 【特定非営利活動法人べんざいてんのお家】
「対人支援者のためのレジリエンスを養い、つながりを育む講座」のご案内について（11月17日・18日）

- ※ 本メールマガジンは、「とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」及び「生活困窮者自立支援プラットフォーム」に参加いただいている団体の方々へBCC送付による一斉送信でお送りしています。
- ※ 両プラットフォームを合わせて、現在「157団体」の皆様にご参画いただいております。
- ※ 両プラットフォームの詳細や、これまでのメールマガジン・バックナンバーにつきましては、こちらのURLからご参照ください。
「<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/chiikifukushi/7244074/>」

-
- (1) 【特定非営利活動法人徳島の子育てに伴走する会マチノワ】
「『つながり』の心理学・ボランティア研修会」のご案内について（11月14日・zoom開催）

わたしたちは、地域の核家族化等を背景とした「孤立孤独」「産後うつ」に問題提起し、
沖洲の県立施設（おきのすいנדアパーク）で、妊婦・親子・地域の居場所「みんなのお茶の間」を開いています。

このたび、「11月14日（木）・Zoomオンライン」にて、
講師に「特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会 代表理事・公認心理師・臨床心理士の品川博二先生」をお招きして“「つながり」の心理学”をテーマに、研修会を開催いたします。

私たちは自分で出来ることは努力して行います。でも、「ひとり」では出来ないことが沢山あります。
「ひとり」だけは生きて行けない私たちが、他者の助けを適切に求めることは、弱さではなく「つながり」です。
この「つながり」の工夫と勇気を共に学びましょう。

ぜひ皆さまにも御参加いただければと思います。たくさんのご参加お待ちしております。

【概要】

○研修会：
・マチノワボランティア研修会「つながり」の心理学 ～ダイバーシティとインクルージョン～

○開催日時・開催方法：
・11月14日（木）10時～12時
・Zoomオンライン
・定員「先着20名程度」

○予約申込：
「<https://reserva.be/machinowalive>」

○講師先生プロフィール：
特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会 代表理事 品川 博二 先生

- ・早稲田大学教育学部卒業、東京教育大学（現 筑波大学）教育相談研究所にて臨床心理学を研修修了
- ・千葉県磯ヶ谷病院心理室長を経て2000年、内閣府認証・NPO法人日本ケア・カウンセリング協会設立
- ・看護者・保育や教育等に従事する方をはじめ、広くケアリングに従事する方々のメンタルヘルスをサポートする活動を実施
- ・「対人援助を通じた自己成長」の視点から実践的担い手としての「ケア・カウンセラー」養成研修開催

-
- (2) 【特定非営利活動法人べんざいてんのお家】

「対人支援者のためのレジリエンスを養い、つながりを育む講座」のご案内について（11月17日・18日）

このたび、日頃子どもたちを支援されている皆様と「しんどい」って話すことでつながりが生まれ、自身のレジリエンスも養え、明日もやってみよう！と思える講座を企画いたしました。

なぜ本講座を開催することにしたのか？先日、対人支援者の方に向けたアンケートを実施した結果、「仕事でところが折れそうになる経験をした人は85%」、その中には「法人内や事業所、活動場所に悩みを話せる相手がいなかった」との回答もあり、「支援者へのサポートや支え合いの場を求める声は93%」に上り、「支え合いの場を必要」としていることが明確になりました。

対人支援職は、誰にでもできる仕事ではなく、志や熱量があるからできる仕事だと、はっきりと言えます。志があり、仕事への熱量が高い人がサポートのないままに離職することは、昨今しばしば起きていることではないでしょうか。

人を支援することは、人にしかできないことです。支援する側の人を支援することも、人にしかできないことです。

そこで、必要なことが詰まった講座を開催いたします。

スタッフ間のレジリエンスを養えたり、安心して悩みを話せるつながりを育んだり、職場内でこころのケアを行えるきっかけになる講座です。

心が疲れたな、燃え尽きそう、仕事に対して無気力な方にもきっとチカラになれる講座です。

みなさんのご参加をお待ちしております。
また、こんな講座あるよーとお知り合いや職場の方にシェアして下さると嬉しいです。

（おすすめ参加は、職場や活動場所の方と一緒のご参加です。
そうすると、その場のレジリエンスがぐんと高まっていきます）

【概要】

○開催日・開催場所：

- ・ 11月17日(日) ふらっとKOKUFU（徳島市国府町中360-1）
- ・ 11月18日(月) 徳島県総合福祉センター（徳島県徳島市中昭和町1丁目2）

※同じ内容の講座を2日間行います。どちらかにご参加ください。両日参加も可能です。

○開催時間：

- ・ 10時～16時30分（※12時～13時は昼食休憩、昼食は各自で持参ください）

○講座内容：

- （午前の部）ポジティブ心理学や非暴力/共感的コミュニケーションの手法を使い、レジリエンスのちからを見出す
- （午後の部）感情の奥にある意図を「きく」ことを通じてレジリエンスを養う実習

○参加費：

- ・ 10,000円（※両日の参加の場合は16,000円）
- ※当日現金にて集金
- ※代金には講座終了後2025年3月までのフォローアップ代金が含まれています。
- ※フォローアップは毎月対面・オンライン各1回・4か月で合計8回行います。

○講座詳細申込先：

「<https://forms.gle/Jc1BKg7AM7XD9KvH6>」

○本講座に向けた無料体験会も行います！

- ・ 10月19日(土) 【午前の部】10時～ 【午後の部】20時30分～
- 無料体験会の詳細・申し込みは「<https://peatix.com/event/4156731/view>」

プラットフォーム参画団体の皆さまにおかれましても、活動される内容について、プラットフォーム内で告知いただきたい事項等がありましたら、事務局まで連絡をお願いします。

★★

生活困窮・孤独孤立支援プラットフォーム事務局
(徳島県 保健福祉部 地域共生推進課内)

電話 : 088-621-2938
ファクシミリ : 088-621-2913
Email : chiikiyouseisuishinka@pref.tokushima.lg.jp

★★



machinowa
みんなのお茶の間
とくしまみんなの居場所

地域で、居場所で、

「わたし」にできること

考えてみませんか？

Machinowa Seminar

マチノワボランティア研修会

2024 11/14 木 場所 ZOOMオンライン
時間 10:00～12:00

「つながり」の心理学

ダイバーシティとインクルージョン



私たちは自分で出来ることは努力して行います。でも「ひとり」では出来ないことが沢山あります。「ひとり」だけは生きて行けない私たちが、他者の助けを適切に求めることは、弱さではなく「つながり」です。この「つながり」の工夫と勇気を共に学びましょう。



NPO法人日本ケア・カウンセリング協会 代表理事
公認心理師・臨床心理士

講師 品川 博二 先生

看護者・保育や教育等に従事する方をはじめ、広くケアリングに従事する方々のメンタルヘルスをサポートする活動を実施しています。「対人援助を通じた自己成長」の視点から実践的担い手としての「ケア・カウンセラー」養成研修開催。

Profile

早稲田大学教育学部卒業、東京教育大学（現 筑波大学）教育相談研究所にて臨床心理学を研修修了。千葉県磯ヶ谷病院心理室長を経て2000年、内閣府認証・NPO法人日本ケア・カウンセリング協会設立。



独立行政法人福祉医療機構
WAM助成 社会福祉振興助成事業

妊娠・出産・育児に関する各段階の環境づくりや負担・悩み・不安を切れ目なく解消するための支援事業としてWAM助成を受け実施しています。

QRコードを読み込み「予約サイト」から参加申込をお待ちしております。



特定非営利活動法人
徳島の子育てに伴走する会
マチノワ

徳島市東沖洲1丁目8 東部防災館 おきのすインドアパーク
TEL. 080-1142-3386 mamonowalive@gmail.com



2024

11/17 sun.

ふらっとKOKUFU

〒779-3124 徳島市国府町中360-1

11/18 mon.

徳島県総合福祉センター

〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1丁目2

※同じ内容の講座を2日間行います。
どちらかにご参加ください。もちろん両日参加もOK

時間：10:00～16:30

(12:00～13:00・昼食はお持ちください)

※託児無料あります。

●講師



●西東万里

CNVC (Center for NVC) 認定 NVC トレーナー。2007 年から数十回に及ぶ海外トレーナー招聘ワークショップや国際集中合宿のマネージメントに携わる。現代朗読家としてのステージ経験を活かし、身体性から NVC 実践力を養っていく独自の NVC プログラム「基礎づくり」、カードゲーム感覚で NVC を練習できる「共感トランプ」などを展開し、実践的 NVC の探求と普及に努めている。



●栗山のぞみ

NVC ジャパン・ネットワーク広報係。2007 年以来日本に來日したトレーナーたちの講座、BayNVC のリーダーシップ講座、IIT、CNVC のオンライン講座等で学びを深める。現在 NVC を学ぶ場や共感サークルを対面、オンラインで月に10回以上開催。

「共感」から始まる未来。

徳島県保健福祉部地域共生推進課 「若い世代を中心とした「孤独・孤立」対策」助成事業
対人支援者のためのレジリエンスを養い、つながりを育む講座

対象者：教育機関、福祉団体、カウンセラー、保護者、地域の専門家、または不登校や引きこもりなどの問題を抱える人を支援する支援者

参加費：10,000 円 / 各日

当日現金にて集金します。

(代金には講座終了後 2025 年 3 月までのフォローアップ代金が含まれています。フォローアップは毎月対面・オンライン各1回2時間・4か月で合計8回行います。)

「しんどいー!」って
声に出していい。
その声から、
つながりが生まれる。

講師がやってる “NVC”って何!?

自分や目の前の人の感情を見つめ、
その感情の奥にある
本当に大切なものや願いに
気づいてゆく過程。
それは驚くほどシンプルなメソッド。

※講座では支援者が自分自身や
人とのつながりを豊かにする方法に
実践的に取り組みます。



← 詳細・お申込フォームはこちら…!

「しんどい！」って声に出していい。 その声からつながりがうまれる。

当法人が対人支援を仕事にしている方に実施したアンケートによると、仕事でところが折れそうになる経験をした人は85%。その中には法人内や事業所、活動場所に悩みを話せる相手がいなかったとの回答もあり、支援者へのサポートや支え合いの場を求める声は93%に上りました。当事者支援をしている支援者こそこころのケアや支え合いの場を必要としています。

支援職への情熱を持つ人の火を消さない！

対人支援職は、誰にでもできる仕事ではありません。志や熱量があるからできる仕事です。志があり、仕事への熱量が高い人がサポートがないままに離職することは残念なことです。人を支援することは、人にしかできないことです。スタッフ間のレジリエンスを養えたり、安心して悩みを話せるつながりを育んだり、職場内でこころのケアを行えるきっかけになる講座です。心が疲れたな、燃え尽きそう、仕事に対して無気力な方にもきっとチカラになれる講座です

○講座で学べること○

- ・ 支援する人が自分自身のレジリエンスのちからを見出し、そこからエネルギーを得る
- ・ 支援する人同士がつながりあい、互いにサポートしあうための具体的な方法を学ぶ

○講座の内容○

◇午前の部
ポジティブ心理学や
非暴力/共感的コミュニケーションの
手法を使い、レジリエンスのちからを見出す

◇午後の部
感情の奥にある意図を「きく」ことを通じて
レジリエンスを養う実習

○日時 場所○

2024/11/17(日)
ふらっとKOKUFU 2階

2024/11/18(月)
徳島県総合福祉センター4階
401会議室

10時～16時半
(12時-13時昼食休憩)
昼食は各自でご用意ください



詳細・申し込みフォームはこちら